

自治医科大学消化器内科学教室同門会会報 (No. 13)

平成24年9月8日（土）にホテル東日本宇都宮にて開催されました第13回同門会セミナーおよび総会、懇親会について御報告いたします。

最初に玉田喜一准教授の司会で、第98回日本消化器病学会の事務局長を務められた佐藤貴一先生から、学会の報告を頂きました。プログラムの作成から当日の学会の運営、市民公開講座まで写真を提示されながら報告されました。運営のご苦労が伝わりました。

次いで山本博徳教授の司会により2個のミニレクチャーを頂きました。大澤博之先生からは、「実践に役立つ経鼻内視鏡の知識と工夫～前処置から微細画像まで～」と題してウーロン茶を用いた前処置や経鼻内視鏡でみつかった早期癌などのお話を頂きました。また三浦 義正から「レーザー光源内視鏡システムの使用経験」と題して富士フイルム社から新たに発売した **Blue LASER Imaging** の有用性について使用経験に基づいて話して頂きました。

最後に菅野健太郎教授の司会により、この4月より自治医科大学の学長になられました永井良三先生から「医学における要素研究とシステム研究」題して、特別講演をいただきました。要素研究だけでなくシステム研究を行えばよりリアルな臨床に迫ることができるというダイナミックなお話を頂きました。スーパーコンピューター“京”を使った心臓シミュレーターの画像なども見せていただき、参加者一同感動しました。

セミナーには、69名に御参加いただきました。

引き続き同門会総会が開催され活動報告、会計報告等が承認されました。懇親会には76名の会員に御参加頂き、皆さま和気藹々と楽しい一時を過ごされておられました。二次会にも多数の御参加をいただきました。

ご参加の皆様、ありがとうございました。